

# くろゆり通信



第104号 平成24年8月発行  
発行者 国土交通省中部地方整備局  
天竜川上流河川事務所  
小渋川砂防出張所  
小渋川支部安全協議会

今回のくろゆり通信では、工事の紹介、サイクリング大会の様子をお伝えします

## 工事紹介

平成22年度 天竜川水系 釜沢第2砂防堰堤補強工事

工期:平成23年3月~平成25年3月

## 老朽化した釜沢堰堤、釜沢第2堰堤の補修を行っています

この2つの堰堤は、天竜川水系で国が砂防工事を行った初めての砂防堰堤で、昭和17年に完成しました。それから約70年が経ち、老朽化が進行していること、損傷が見られることから補強工事を進めています



損傷の激しかった水通し部を、衝撃に強いゴム素材で補強しました



水通し部をゴムで補強するとともに、堰堤の前面にコンクリートを打ち増し安定性を高めました



黒色の部分がゴム素材です。廃タイヤを加工した製品で、環境にもやさしいものを用いました

現在 (7月末)



地盤改良がおわれば、左側のように、コンクリートで補強します  
この地盤改良を行っています

釜沢第2堰堤の前面をコンクリートで補強する計画ですが、現在は、コンクリートを打設する前段階として、その土台となる部分の地盤を改良する工事を行っています

3基の堰堤のうち、2基の補強工事が終わりました。残る釜沢第2堰堤の工事も無事完成できるようがんばっていきますので、地域の皆様には引き続きご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします

勝間田建設株式会社

現場代理人

森下 行宏



## 中央構造線サイクリング大会が帰ってきました

昨年をもって惜しまれながらも終了してしまった「中央構造線サイクリング大会」が有志の方々の熱心な活動によりコースを新たに復活されることとなりました

第1回の今年は7月29日に約70名の方が参加し大鹿村交流センターからスタートし分杭峠～伊那市高遠のゴールを目指し約50km走行しました

サイクリング大会を通じて中央アルプス南アルプスに囲まれ、歴史ある秋葉街道・日本最大の断層「中央構造線」上のジオパークで地球・大自然を身を感じる事ができたと幸いです



写真提供:大鹿村